

沢田ともふみ 議員活動報告



🍌🍌🍌 自然災害に強いまちづくりを 🍌🍌🍌

日頃より、沢田智文の県政活動に対し、ご理解ご支援をいただき感謝申し上げます。台風15号によって磐田市も多くの被害を受けました。私も9月23日の夜から市内の河川状況を見て回り、翌日の朝は甚大な被害を受けた豊岡地区に入り、その後豊岡中学校や豊岡北小学校を中心に復旧活動のお手伝いをさせていただきました。被災された方々にお見舞い申し上げるとともに、復旧復興にむけて尽力してまいります。

物価高騰により、県民のみなさんは生活していくうえで不安を感じられていると思います。我が会派ふじのくに県民クラブでは、物価高騰に対して県民の生活を守る要望書を県知事に提出しました。県民のみなさんの明るい笑顔のために、落ち込んでいる個人消費も含め、経済の好循環に取り組んでまいります。

静岡県議会議員 沢田 智文



9月議会(9月21日開会、10月14日閉会)におきまして、静岡県9月補正予算を可決・承認しました。物価高騰対策や新型コロナウイルス対策等、緊急性の高い施策を行うための予算となりました。

静岡県一般会計9月補正予算案の主な事業

項目	予算額	主な内容
物価高騰対策	44億4600万円	● 下記参照
新型コロナワクチン接種体制確保事業費助成	34億4400万円	● オミクロン株対応ワクチン接種に向けた大規模接種会場設備・運営、医療機関支援
インフルエンザ予防接種促進事業費助成	1億7700万円	● 同時流行による医療費逼迫防止のための乳幼児の予防接種費支援
国際線運航再開促進強化事業費助成	7000万円	● 静岡空港国際線運航再開へ、航空・旅行会社と連携した需要喚起
東アジア文化都市推進事業費	3500万円	● 文化芸術事業の準備や国内外でのPR活動
盛り土緊急対策事業費	8000万円	● 緊急性の高い盛り土4カ所の安全性把握調査・応急対策工事

物価高騰対策

消費増税による押し上げの影響があった時期を除けば、約13年半ぶりの物価高です。身の回りの様々な商品の価格が上がり、家計の負担が増えています。静岡県の経済は、基調としては持ち直していますが、物価高騰等により先行きは不透明状況となっています。この状況において以下のような対策を講じていきます。



- ① 物価高騰の影響を受けている福祉施設や私立学校等を支援するため、支援金を給付する。
- ② 食料費等の物価高騰に直面する生活困窮等の子育て世帯を支援するため、子ども食堂等の子どもの居場所を通じて、県産米を提供する。
- ③ 物価高騰による価格転嫁が難しい県産農林水産物の販売を促進するため、直売所の店舗やECサイトにおける送料無料キャンペーン等を行う。
- ④ 物価高騰の影響を受ける中小企業・小規模事業者等の事業継続を支援するため、コスト削減等の取組に対して助成する。

〈ほか〉

委員会報告

定住、観光、関係人口を増加する取組を

本年度は、文化観光委員会に所属しています。

兵庫県立芸術文化センター、なら歴史芸術文化村、堺市博物館、百舌鳥古墳群ビジターセンター、大阪府立障がい者交流促進センターなど、文化や観光に関わる施設の視察を行いました。

市町における文化財の観光活用など、時代に即した保存と活用の取り組みを本県に活かしていき、静岡県の定住人口、観光人口、関係人口を増加する取組をすすめていきます。

関係人口…移住による「定住人口」でもなく、観光に来た「観光人口」でもない、地域と多様に関わる人々のこと。



防災しずおかをめざして

台風15号による大雨で、静岡市をはじめ県内各地で多くの被害が出ました。所属する自然災害特別委員会では、その後の復旧や対策を検討するために現地を視察しました。想像以上の状況で早急かつ抜本的な対応の必要性を認識しました。

災害対策には、自助・共助・公助のそれぞれが災害対応力を高め、連携することが重要です。行政の立場から自助・共助の意識や仕組みが高まるような支援を考えるとともに、あるべき公助の体制を整えていかなければなりません。

自然災害対策特別委員会では被災地域の視察をもとに、自然災害に対して強い県づくりについて協議をしています。今回の被災も重要な教訓として、災害に対する事前対策を進め、同じ被害を出さない「防災しずおか」をめざしています。



活動報告

FM ハロー ラジオ番組への出演

ふじのくに県民クラブの仲間とFMハローのラジオ番組に出演しています。県政の話題をわかりやすく紹介することに努め、最近では「芸術・文化・スポーツの秋しずおか」をテーマに県主催のイベントを紹介したり、「ヤングケアラーにどう寄り添うか」をテーマに、静岡県実態調査の結果や必要な支援策を紹介したりしました。



オリンピック、パラリンピック一周年記念式典

伊豆市にある自転車の国サイクルスポーツセンターにおいて、一周年記念式典が開催されました。サイクルスポーツを本県のレガシーにすべく県の事業も行われています。式典には川勝知事も参加しました。



磐田市議会新磐田との意見交換

芥川栄人市議、松野正比呂市議、加藤文重市議と磐田市政への提言について協議しました。文化・スポーツの産業化、スケボーパークなどスポーツのまちづくり推進、医療・福祉の充実について意見交換しました。市と県の連携を密にすることで磐田市の活性化が図られるよう努めています。



家庭から始める男女共同参画

会派の中で男女共同参画推進の事務局長を務めています。

男女共同参画のより一層の推進につなげようと学習会を開催しました。

お茶の水女子大学の石井クンツ昌子副学長をお招きし、「コロナ禍から家庭内の男女共同参画を考える」

について講演していただきました。男性の育児休暇取得率の向上、育児・家事の男女共同参画のすすめ方など、ポジティブな発想から社会の意識を変革していこうとする内容で、多くの方に聞いていただきたい内容でした。



ふじのくに中学校視察

令和5年4月に磐田市と三島市に「静岡県立ふじのくに中学校」が開校します。やむを得ない事情で義務教育を終えることができなかった方のために、学び直しの機会を確保するための学校です。また、外国籍で日本語を学ぶ必要のある方にも学びの機会を提供します。同じ会派の佐野愛子県議、伊藤和子県議と磐田本校を視察しました。今までにない新たな学びの場が県民のニーズに応じたものになるよう注目をしています。

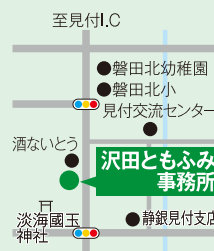


県政に対するご意見・ご要望等ございましたら、お気軽にご連絡ください。



静岡県議会議員

沢田ともふみ
事務所



〒438-0086
磐田市見付(二番町) 2469
電話:0538-39-2500
FAX:0538-24-8128
メール:qqrf9nu9k@wind.ocn.ne.jp

